

復活の異動願(届)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
下記のとおり願出(届出)いたします。

誓約書の機構送付(学校記入項目。送付済の場合は。誓約書を送付していない場合、本願(届)を作成できません。)

学 校 名	届 出 年 月 日	20 年 月 日
学部・学科(課程・研究科)	生 年 月 日	年 月 日
奨学生番号(給付奨学金)	学 籍 番 号	年
	フリガナ	
	氏 名	(印)

・貸与奨学金の異動は、別途、願(届)出を提出してください。
・社会的養護を必要とする人を除き、平成29年度採用者については、「自宅通学」となる場合は「辞退」の手続きを行ってください。

以下、該当する復活の種類をで選択。**太枠は必須。**

(奨学生の自署・押印が必要)

【**休止(通常の休学)からの復活**】

記入者	奨学生	復活の開始 (未選択は卒業に合わせる)	<input type="checkbox"/> 学籍上の日付 <input type="checkbox"/> 卒業に合わせる
学校	休学日	20 年 月 日	休学決定日※1 20 年 月 日
	復学日	20 年 月 日	卒業期 20 年 月 (見込)

※1 休学決定日に基づく異動始期で「休止」とした場合は必ず記入。記入がないと振込超過と判断され、振込再開が遅れることがあります。

【**休止(留学)からの復活**】

記入者	奨学生	復活の開始 (未選択は卒業に合わせる)	<input type="checkbox"/> 学籍上の日付 <input type="checkbox"/> 卒業に合わせる
学校	復活希望年月※2	20 年 月	※2 海外留学支援制度・官民協働海外留学支援制度の受給者が適及復活を希望する場合のみ記入。その他の記入は無効。
	卒業期	20 年 月 (見込)	

学校 以下の【留学情報】を記入

【**休止(長期欠席)からの復活**】

記入者	学校	復活年月 20 年 月	卒業期 20 年 月 (見込)
-----	----	----------------	--------------------

【**休止(長期履修学生の支給先送り)からの復活**】

記入者	奨学生	復活希望年月 20 年 月
学校	卒業期 20 年 月 (見込)	

【**留学情報**】 学校記入欄。該当するものをで選択する。

国 名	
留学時の身分※3	<input type="checkbox"/> 休学 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 在学
上記で選択した身分の期間※4	1. 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 (2. 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日)
国費情報(ある場合のみ)※5	<input type="checkbox"/> 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 官民協働海外留学支援制度 受給期間: 20 年 月 ~ 20 年 月
留学奨学金継続願提出	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
第二種奨学金(短期留学)申請	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

※3 通常はいずれか1つにを付ける。留学中に複数の身分が存在する場合はを付けず、内に時系列順に1又は2の番号を付ける。「記入例」参照。
※4 通常は1.に「留学時の身分」欄でを付けた期間を記入する。「休学」を選択した場合は休学期間、「留学」を選択した場合は「留学」の身分に異動する期間を記入し、実際に渡航する期間は記入しない。「在学」を選択した場合は学校で把握する留学期間を記入する。「留学時の身分」欄にでなく1又は2の番号を付けた場合は、番号と対応する期間を本欄の1.及び2.に記入する。「記入例」参照。
※5 この2つ以外は「私費」として取扱い、記入不要。

以下、学校記入欄

1. 社会的養護を必要とする者 (該当する場合、以下2の確認は不要)

2. 家計支持者の経済状況(課税・非課税等)

休止により年に1度の適格認定の対象外となった場合は、復活時に家計支持者の経済状況(課税・非課税等)に基づき適格認定の「停止」「廃止」に該当しないことを確認し、確認内容を以下に記入してください。

(機構使用欄)

最終振込年月	20 年 月
振込超過 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	か月
異動始期	20 年 月

① 休止1年目の適格認定(年1回) 非課税の場合は、0円

ア. 主たる家計支持者の市区町村住民税の所得割額 ↓

平成 年度課税・非課税証明書 円

イ. 従たる家計支持者の市区町村住民税の所得割額

平成 年度課税・非課税証明書 円

合計額(ア+イ) 円

② 休止2年目の適格認定(年1回) 非課税の場合は、0円

ア. 主たる家計支持者の市区町村住民税の所得割額 ↓

平成 年度課税・非課税証明書 円

イ. 従たる家計支持者の市区町村住民税の所得割額

平成 年度課税・非課税証明書 円

合計額(ア+イ) 円

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

(学校の証明) 20 年 月 日

学 校 名

関係課長(※6)

職印

電話番号(担当者名)

学 校 番 号

区 分

※6 証明者は課長相当職以上の方としてください。なお、職印の押印・省略については、各学校の公印取扱規程等の定めに基づき取扱ってください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金給付業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。